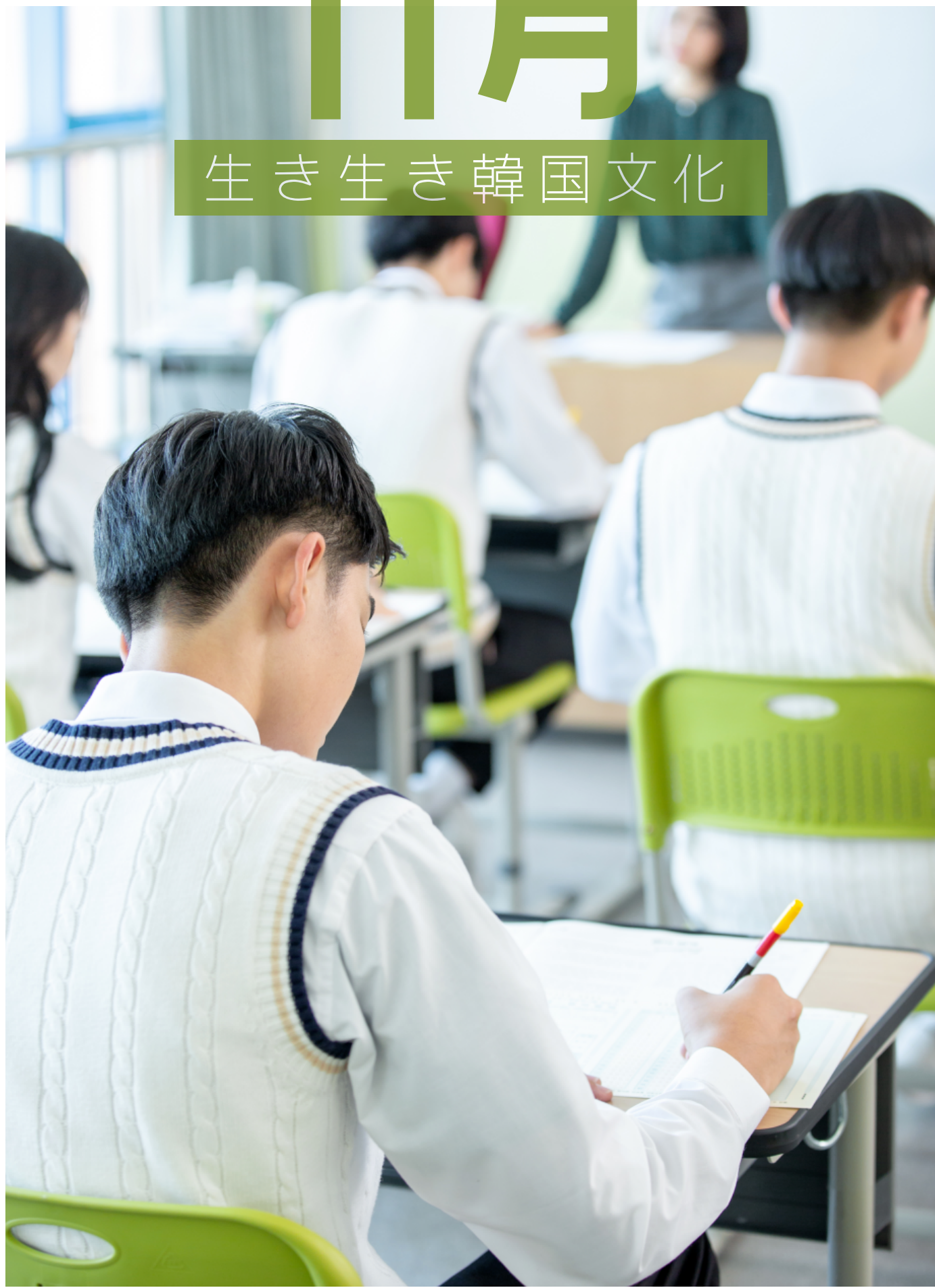


11月

生き生き韓国文化



「スヌン」



2022年11月17日(木)は韓国の 2023年度大学修学能力試験

修学能力試験(以下修能の韓国語発音であるスヌンと表記)とは、韓国の教育部から権限を委任された韓国教育課程評価院が主管する試験です。毎年11月第3土曜日の直前の木曜日に施行され(今年は11月17日)、大学の教育課程がどれほどうまく修学できるかを評価することが目的です。

韓国の大学入試制度：定時募集と随時募集

これまで韓国の大学入試の主体となったのはスヌンを基盤とする定時募集でしたが、2000年代後半から次第に学校生活記録簿と内申書を基本とする随時募集の比重が拡大してきました。ソウル大学を含む多数の大学では随時の比重を70%から80%に高める政策を展開し(2000年度基準定時96.4%、随時3.4%/2010年度基準定時42.0%、随時58.0%)、スヌンが中心になった既存の入試体制を完全に覆す状況となりました。また、学校生活記録簿を細部的に見るという学生簿総合選考の拡大により、学生記録簿の活動記録欄をどれほどよく詰めるかが随時で非常に重要になりました。

試験科目

試験科目は国語、数学、英語、韓国史、探求(社会・科学)、第2外国語に分けられます。すべての科目は1等級から9等級まであり、1に近づくほど高い成績を受けたことを意味します。国語/数学/探求は相対評価(1等級は全体受験生の上位4%、2等級は11%、3等級23%など)、英語/韓国史/第2外国語は絶対評価(点数基準で1等級90点、2等級80点、3等級70点など)で実施しています。一般的に第2外国語の場合は大学入試にあって必須科目ではないので、選択しない学生が多いです。ただ、第2外国語は探求の成績に代わることができ、探求に自信がない学生がよく選択したりします。



試験日の風景：朝



写真1 各学校の後輩たちが先輩の応援に出る / 写真:금강일보



写真2 遅刻や渋滞時にはパトカーが乗せてくれる場合もある / 写真:경남도민일보



試験日の風景：試験時間



写真3 試験前の教室の様子 / 写真:중앙일보



写真4 昼ごはんはお腹を壊さない簡単なお弁当を食べる（おかゆが人気） / 写真:내일신문



試験日の風景：試験が終わって

국어B

등급	원점수	표준점수	백분위	누적인원	누적비율
1등급	94	131	95	12,469	4%
2등급	87	125	90	34,288	11%
3등급	79	117	76	71,694	23%
4등급	70	109	60	124,685	40%
5등급	59	99	40	187,028	60%
6등급	46	86	23	240,019	77%
7등급	31	72	11	277,425	89%

写真5 試験が終わると科目別等級カット(等級を分ける点数)が出る / 写真:MBN



写真6 試験場を出る生徒を抱きしめてくれるお母さん / 写真:뉴스원